R2.10.7現在

サンプル

京都工芸繊維大学〇〇部新型コロナウイルス感染症予防に向けた取組み

〔感染防止対策マニュアル〕

団　体　名：

代表者役職名・氏名：

　　　　　　　　　　　　　　課程　　　　回生　　学生番号：

1. 課外活動にあたっての基本的な感染症対策
	1. 感染防止のための基本的事項
* 3密（密閉、密集、密接）の回避方法
* 身体的距離（2ｍ以上）の確保のためにどのような対策を実施するのか
* 常時2方向以上の換気の実施
* マスクの着用（できない場合はその対策）
* 手指消毒の徹底、飲食禁止、対面での大きな発声の禁止
* 使用設備、物品の消毒方法
* 活動開始2週間前からの参加者全員の体調管理方法（健康管理票、健康管理アプリ等）
* 参加の条件（体調不良者、感染者との接触が確認された者、濃厚接触者又は感染が疑われる者は活動に参加させない）
* 個人の意思による不参加を認め、参加は強要しない
* 厚生労働省新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）、京都府新型コロナウイルス緊急連絡サービス（こことろ）、京都市新型コロナあんしん追跡サービス等に登録し、日々の行動について記録する
	1. 活動参加状況の記録
* 参加者全員の活動時間、場所等が記載された記録簿を作成する
* 参加者がいつ記録し、誰が確認し、誰が大学に報告するのか
	1. 万が一感染者が発生した場合の対策
* 団体内での連絡網を整備する
* 有事の際、速やかに大学に（2）の記録簿を提出できる体制となっているか
* 万が一感染者が発生した場合に早期に発見し感染症拡大を防止するため、どのような対策を実施するのか
* 活動開始後、感染者、濃厚接触者又は感染が疑われる者が発生した場合は、活動を一旦休止し、顧問及び学生サービス課に連絡する
* 感染の疑いのある者は、「帰国者・接触者相談センター」に相談し、感染が確認された場合は、顧問、部長及び学生サービス課に報告する
1. 活動内容に応じた感染症対策
2. 活動内容

　〇〇〇〇

オンラインで実施できない理由

1. 参加人数　〇〇名

1. 活動時間　必要最小限とする

　平日　　　　　〇時○分～○時○分

　土・日・祝日　〇時○分～○時○分

　　活動後は、速やかに帰宅する。

　　土・日・祝日は、顧問が指導・助言できる日程のみとする。

1. 活動場所

　〇〇〇〇

1. 活動内容・活動場所等の特性を踏まえた具体的な感染症対策

（具体的な感染症対策を記載し、参考とした所属する団体等のガイドライン等を明記）